

令和6年度

# 周南市防災会議

資料



日時：令和6年5月28日（火）10:00～11:00

会場：周南市役所本庁1F 多目的室

# 周南市民憲章

わたくしたちは 自然と産業が調和した周南市を愛し  
ともに輝きながら 心豊かに暮らせるまちをめざし  
次のことを誓います

ひとつ  
1 自然を大切にし 水と緑の美しいまちをつくります

ひとつ  
1 みんなで助け合い 安心して暮らせるまちをつくります

ひとつ  
1 元気に働き 豊かで活力のあるまちをつくります

ひとつ  
1 スポーツに親しみ 健康で明るいまちをつくります

ひとつ  
1 教養を深め 自らが輝き 世界に誇れるまちをつくります

平成18年4月21日制定

日時 令和6年5月28日（火）10時00分～

場所 周南市役所本庁1F 多目的室

1 周南市民憲章の唱和

2 開 会

3 会長挨拶

4 新任紹介

5 議 題

(1) 周南市地域防災計画の修正について

6 報 告

(1) 令和5年度災害対応について（周南市防災危機管理課）

(2) 令和6年度新たな取組みについて（周南市防災危機管理課）

(3) 「防災気象情報と線状降水帯に関する取組みなど」（下関地方気象台）

7 閉 会

**【配布資料】**

- ・周南市地域防災計画本編・震災対策編【令和6年改訂案】新旧対照表・・・・・・・・ 資料1
- ・周南市地域防災計画修正スライド資料・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 資料2
- ・下関地方気象台資料・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 資料3
- ・冊子「しゅうなん防災」・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 資料4

周南市防災会議出席者名簿

令和6年5月28日

区分	所属及び職名	氏名	代理出席	代理肩書	備考
1	会長 周南市長	藤井 律子			
2	1号 徳山海上保安部長	西本 和博			
3	〃 国土交通省中国地方整備局 山口河川国道事務所長	田村 桂一	岡本 慎二	副所長	
4	〃 陸上自衛隊第17普通科連隊第1中隊長	稲垣 康行			
5	〃 下関地方気象台 次長	小淵 孝志			
6	2号 周南県民局長	伊藤 香緒利			
7	〃 周南土木建築事務所長	岡本 勲			
8	〃 周南健康福祉センター所長	越智 裕昭	弓崎 久充	保健福祉総務室長	
9	〃 周南農林水産事務所長	伊藤 健			
10	3号 周南警察署長	古重 満也	村上 聡	周南警察署警備課長	
11	〃 光警察署長	加藤 工	吉岡 正彦	光警察署警部補	
12	4号 周南市副市長（会長代理）	道源 敏治			
13	〃 周南市上下水道事業管理者	井筒 守			
14	〃 周南市総務部長	重國 浩之			
15	〃 周南市企画部長	川口 洋司			
16	〃 周南市財政部長	高木 一義			
17	〃 周南市地域振興部長	上野 貴史			
18	〃 周南市文化スポーツ観光部長	河津 浩之			
19	〃 周南市環境生活部長	齊藤 康紀			
20	〃 周南市福祉部長	松岡 浩志			
21	〃 周南市子ども未来部長	福谷 直			
22	〃 周南市健康医療部長	末永 和宏			
23	〃 周南市産業振興部長	荒美 雅丈			
24	〃 周南市建設部長	櫛部 貴士			
25	〃 周南市都市整備部長	高瀬 文三郎			
26	〃 周南市新南陽総合支所長	玉野 良亮			
27	〃 周南市熊毛総合支所長	中村 光男			
28	〃 周南市鹿野総合支所長	金本 久志			
29	5号 周南市教育委員会教育長	厚東 和彦			
30	6号 周南市消防本部消防長	山本 亜希広			
31	〃 周南市消防団団長	八木 計二			
32	〃 光地区消防組合消防本部消防長	赤星 公一			
33	7号 西日本電信電話（株）山口支店長	西 一仁	村田 真昭	災害対策担当担当課長	
34	〃 西日本旅客鉄道（株）徳山駅管理駅長	西嶋 俊輔			
35	〃 西日本高速道路（株）中国支社 周南高速道路事務所長	島田 耕治			
36	〃 中国電力ネットワーク（株） 周南ネットワークセンター所長	森 宏生	松尾 雅弘	副所長	
37	〃 防長交通（株）常務取締役	津野地 裕二	田村 由紀	総務課長	
38	〃 山口合同ガス（株）徳山支店 専務取締役支店長	柿並 希	金村 浩幸	供給部供給課次長	
39	〃 （一社）徳山医師会事務長	西岡 浩司			
40	〃 日本通運（株）下関支店周南事業所長	世良 泰志	三島 武	課長	
41	8号 周南市自主防災組織ネットワーク副会長 （高水地区自主防災協議会 会長）	住田 宗士			
42	〃 周南市自主防災組織ネットワーク副会長 （夜市地区・自主（守）防災協議会 会長）	福原 良裕			
43	〃 周南市自主防災組織ネットワーク （須々万地区自主防災協議会）	松村 育美			
44	〃 周南市自主防災組織ネットワーク （富田東地区自主防災協議会）	岡田 充沙			
45	〃 徳山工業高等専門学校 准教授	目山 直樹			欠席
46	〃 周南公立大学 教授	大平 光子			
47	〃 周南市身体障害者団体連合会 会長	徳毛 裕之			
48	〃 エフエム周南株式会社 取締役局長	藤田 素子			
49	〃 一般社団法人レベルフリー 代表理事 （山口県防災会議委員）	坂本 京子			

周南市防災会議 席次

第17 第1 普通 陸上 交通 自衛 隊連 隊長	徳山 海上 保安 部長	会 長 (市 長)	山 口 河 川 中 国 地 方 道 路 整 備 局 副 所 長	下 関 地 方 気 象 台 次 長	副 市 長
4	2	1	3	5	12

エフエム周南株式会社取締役局長	47	周南県民局長	6	33	西日本電信電話株式会社 山口支店災害対策担当担当課長	21	子ども未来部長
(一社)レベルフリー代表理事 (山口県防災会議委員)	48	周南土木建築事務所長	7	34	西日本旅客鉄道株式会社 徳山管理駅長	22	健康医療部長
上下水道事業管理者	13	周南健康福祉センター 保健福祉総務室長	8	35	西日本高速道路株式会社 中国支社周南高速道路事務所 所長	23	産業振興部長
企画部長	15	周南農林水産事務所長	9	36	中国電力ネットワーク株式会社 周南ネットワークセンター 副所長	24	建設部長
財政部長	16	周南警察署警備課長	10	37	防長交通株式会社総務課長	25	都市整備部長
地域振興部長	17	光警察署警部補	11	38	山口合同ガス株式会社徳山支店 供給部供給課次長	26	新南陽総合支所長
文化スポーツ観光部長	18	周南市教育長	29	39	(一社)徳山医師会事務長	27	熊毛総合支所長
環境生活部長	19	周南市消防長	30	40	日本通運株式会社下関支店周南 事業所課長	28	鹿野総合支所長
福祉部長	20	周南市消防団団長	31	41	周南市自主防災組織 ネットワーク副会長(高水地区)	オ ブ ザ ー バ ー	周南地区コンビナート 保安協議会 株式会社クヤマ製造所環境安 全部安全衛生課長
総務部長	14	光地区消防組合 消防本部消防長	32	42	周南市自主防災組織 ネットワーク副会長(夜市地区)		周南地区コンビナート 保安協議会 株式会社クヤマ製造所環境安 全部安全衛生課主任
		周南公立大学教授	45	43	周南市自主防災組織 ネットワーク(須々万地区)	陪 席	
		周南市身体障害者 団体連合会会長	46	44	周南市自主防災組織 ネットワーク(富田東地区)		報 道

課 長 補 佐	課 長	防 災 危 機 管 理 監
47	46	45

担 当 者	防 災 専 門 員	係 長
50	49	48

担当 51

入口

スクリーン

## 議題：周南市地域防災計画の修正について

### 1 災害対策本部体制の見直し

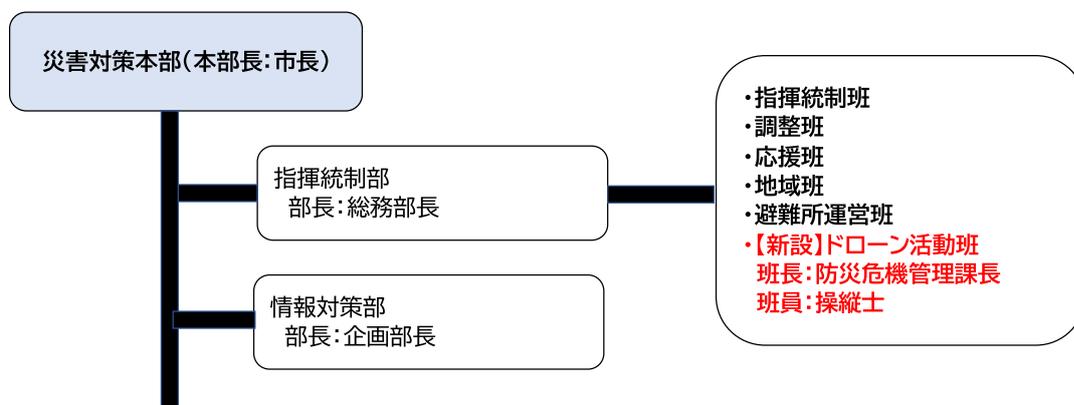
#### (1) 内容

市災害対策本部体制（指揮統制部）の指揮下にドローン活動班を新設

#### (2) 理由

災害対応用ドローンを活用した被災状況の確認で災害への早期対応を図る。

#### (3) 体制案概要



※消防本部は別途ドローン活動を実施予定

#### (4) ドローンについて

令和6年度予算にて災害対応用ドローン2機（練習機1機含む）を購入

#### (5) 操縦士育成について

座学及び実技研修を実施し育成する。トータル10時間以上の操作訓練を行う。

令和6年5月16日座学研修実施、5月24日実技研修実施

#### (6) 想定業務

災害時の被災状況確認（河川護岸、急傾斜地など）



## 2 その他修正について

山口県地域防災計画の修正や、市の組織改編、関係機関からの意見を踏まえて修正。主なものは以下のとおり。

### (1) 山口県地域防災計画の修正に伴う主なもの

#### ①避難所の管理・運営に関すること（参照：資料1「新旧対照表」P6）

避難所においては、食物アレルギーを有する者のニーズの把握やアセスメントの実施、食物アレルギーに配慮した食料の確保等に努める旨追加

### (2) 市の組織改編に伴うもの

#### ①市災害対策本部組織に関すること（参照：資料1「新旧対照表」P33）

市の組織改編に応じて必要な修正（部・課の名称変更等）

### (3) 関係機関からの意見を踏まえてのもの

<下関気象台>

#### ①警報・注意報発表基準に関すること（参照：資料1「新旧対照表」P21）

令和5年6月8日に基準変更となったものを反映

## 【報告】令和5年度災害対応について

### 1 令和5年6月30日～7月1日の大雨の対応状況

#### (1) 時系列の対応

日	時	内容
6/30 (金)	8:07	○大雨注意報 発表 (第1警戒体制)
	11:24	○洪水注意報 発表
	16:00	◇第2警戒体制へ移行
	17:52	○大雨警報 (土砂災害) 発表
	18:38	○洪水警報 発表
	19:15	○大雨警報 (土砂災害・浸水害) 発表
	20:30	◇災害警戒本部体制へ移行 ★避難指示 発令(夜市川流域) 避難所(夜市、戸田、湯野市民センター)
	23:10	○土砂災害警戒情報 発表
7/1 (土)	0:15	★避難指示 発令(市内全域・土砂災害の恐れ) 避難所34施設 ◇災害対策本部設置
	2:00	◇災害対策本部 本部員会議(被害等状況、気象状況、今後の対応等)
	10:00	◇災害対策本部 本部員会議(被害等状況、今後の体制等)
	10:26	○洪水警報 解除
	11:20	○土砂災害警戒情報 解除
	11:30	★避難指示 解除(全て) ◇災害対策本部体制を廃止、第2警戒体制へ移行
	20:37	○大雨警報(土砂災害・浸水害)解除 ○第2警戒体制を解除、第1警戒体制へ移行

#### (2) 雨量の状況(6/30～7/1)

観測局	積算雨量(mm)	時間最大雨量(mm)	
周南土木(県)	283mm	35.0mm	6月30日 19:30
音羽(県)	300mm	52.0mm	6月30日 19:20
湯野(県)	257mm	41.0mm	6月30日 17:30
勝間(県)	156mm <sup>※</sup>	41.0mm	7月1日 1:00
和田(国)	278mm	40.5mm	7月1日 0:30
鹿野(国)	200mm	29.5mm	6月30日 17:50

※一部欠測あり

・本表は、国・県のデータを基に独自に作成

### (3) 河川水位の状況 (6/30~7/1)

河川名	県観測局	最高水位・日時		基準超過・日時	
富田川	音羽	256cm	7月1日 3:10	氾濫注意水位超過	6月30日 19:10
	川本	231cm	7月1日 4:30	氾濫危険水位超過	7月1日 4:10
夜市川	下佐畑橋	304cm	7月1日 2:50	氾濫危険水位超過	6月30日 18:10
	夜市	314cm	7月1日 3:10	氾濫危険水位超過	6月30日 19:00
西光寺川	西光寺川	184cm	7月1日 3:40	氾濫危険水位超過	7月1日 3:00
錦川	田原橋	344cm	7月1日 3:10	氾濫注意水位超過	7月1日 2:10
	小原	754cm	7月1日 4:40	氾濫注意水位超過	6月30日 19:30
島田川	土手	493cm	7月1日 4:50	氾濫危険水位超過	7月1日 1:20

・本表は、県のデータを基に独自に作成

### (4) 避難者の状況

#### ①避難情報の発令

日時		避難情報	
6月30日 (金)	20:30	①避難指示発令 (市内一部)	
		事由	夜市川 氾濫の恐れ (危険水位超過レベル4)
		対象地区	夜市地区、戸田地区、湯野地区 (避難所: 各市民センター)
		対象世帯等	1,567世帯、3,465人
7月1日 (土)	0:15	②避難指示 (市内全域)	
		事由	市内全域 土砂災害の恐れ (土砂災害警戒情報 レベル4)
		対象地区	市内全域 (避難所: 34箇所)
	対象世帯等	68,028世帯 137,019人	
	11:30	③全避難情報を解除 (土砂災害警戒情報の解除、河川水位の低下)	

#### ②避難者数 (累計)

NO	避難所	世帯	人数	男	女
1	今宿市民センター	1世帯	6人	3人	3人
2	岐山市民センター	1世帯	7人	3人	4人
3	秋月市民センター	1世帯	2人	1人	1人
4	菊川市民センター	3世帯	4人	3人	1人
5	湯野市民センター	2世帯	2人	1人	1人
6	榑浜市民センター	2世帯	3人	2人	1人
7	夜市市民センター	4世帯	12人	4人	8人
8	戸田市民センター	4世帯	7人	2人	5人
9	大向市民センター	1世帯	2人	1人	1人
10	学び・交流プラザ	6世帯	15人	4人	11人
11	新南陽ふれあいセンター	6世帯	10人	4人	6人
12	みなみ会館	1世帯	2人	1人	1人
13	ゆめプラザ熊毛	4世帯	9人	1人	8人
14	鶴いこいの里交流センター	1世帯	1人	1人	0人
15	コアプラザかの	1世帯	2人	0人	2人
	合計	38世帯	84人	31人	53人

## 2 令和5年7月7日～7月10日の大雨の対応状況

### (1) 時系列の対応

日	時	内容
7/8 (土)	10:32	○大雨注意報 発表 (第1警戒体制)
	14:00	◇災害警戒本部体制設置 ★自主避難所開設 (34 施設)
	15:08	○大雨警報 (土砂災害) 発表
	15:15	★高齢者等避難 (市内全域)、避難指示 (福川地区上迫町の一部) 発令 避難所 34 施設
	15:40	○大雨警報 (土砂災害・浸水害) 発表 ※同日 23:17 浸水害解除
7/9 (日)	11:30	★避難指示 発令(夜市川流域) 避難所 (夜市、戸田、湯野市民センター)
	16:00	★避難指示 解除 (全て) ◇災害警戒本部体制解除、第2警戒体制へ移行
7/10 (月)	20:05	○大雨警報 (土砂災害) 解除 ◇第2警戒体制 解除

### (2) 雨量の状況 (7/7～7/10)

観測局	積算雨量 (mm)	時間最大雨量 (mm)	
周南土木 (県)	242mm	31.0mm	7月8日 23:40
音羽 (県)	283mm	37.0mm	7月8日 23:20
勝間 (県)	121mm <sup>*</sup>	14.0mm	7月8日 23:10
湯野 (県)	261mm	27.0mm	7月8日 22:50
和田 (国)	243mm	25.5mm	7月8日 16:30
鹿野 (国)	216.5mm	20.5mm	7月9日 11:00

※一部欠測あり

・本表は、国・県のデータを基に独自に作成

### (3) 河川水位の状況 (7/7～7/10)

河川名	県観測局	最高水位・日時		基準超過・日時	
富田川	川本	189cm	7月9日 1:00	氾濫注意水位超過	7月8日 23:20
夜市川	下佐畑橋	201cm	7月9日 11:30	氾濫危険水位超過	7月9日 11:20
	夜市	194cm	7月8日 23:40	氾濫注意水位超過	7月8日 23:20

・本表は、県のデータを基に独自に作成

(4) 避難者の状況

①避難情報の発令

日時		避難情報	
7月8日 (土)	15:15	①「高齢者等避難」発令(市内全域)	
		事由	市内全域 土砂災害、洪水の恐れ(レベル3)
		対象地区	市内全域(避難所:34施設)
		対象世帯等	67,995世帯、136,886人
	15:15	②「避難指示」発令(市内一部)	
		事由	土砂災害の恐れ(レベル4)
対象地区		福川地区上迫町の一部	
	対象世帯等	24世帯、50人	
7月9日 (日)	11:30	③避難指示(市内全域)	
		事由	夜市川 氾濫の恐れ(危険水位超過レベル4)
		対象地区	夜市地区、戸田地区、湯野地区(避難所:各市民センター)
		対象世帯等	1,567世帯、3,465人
	16:00	④全避難情報を解除(河川水位の低下)	

②避難者数(累計)

NO	避難所	世帯	人数	男	女
1	今宿市民センター	1世帯	2人	0人	2人
2	湯野市民センター	1世帯	1人	1人	0人
3	菊川市民センター	1世帯	1人	1人	0人
4	中須市民センター	1世帯	2人	0人	2人
5	桜木市民センター	1世帯	2人	1人	1人
6	櫛浜市民センター	5世帯	7人	2人	5人
7	大津島海の郷	1世帯	1人	0人	1人
8	夜市市民センター	2世帯	3人	1人	2人
9	新南陽ふれあいセンター	6世帯	11人	4人	7人
10	学び・交流プラザ	6世帯	10人	2人	8人
11	みなみ会館	2世帯	3人	1人	2人
12	ゆめプラザ熊毛	5世帯	8人	1人	7人
13	勝間市民センター	1世帯	1人	1人	0人
14	コアプラザかの	1世帯	2人	0人	2人
	合計	34世帯	54人	15人	39人

## 【報告】令和6年度防災対策に係る新たな取組みについて

### 1 令和6年度新たな取組みについて

#### (1) 防災専門員の配置（令和6年5月1日付）

防災に関する専門的な知識や経験を有する「地域防災マネージャー」を防災専門員として採用

##### 〈主な業務〉

- ・市の防災体制の強化・充実（職員研修・訓練を通じ、防災対応力を向上させる）
- ・自主防災組織の育成・支援
- ・市地域防災計画の改訂
- ・関係機関との連携強化（自衛隊、警察、海上保安部等）

#### (2) ドローン活動班の設置（市災害対策本部体制の指揮下に設置）

- 災害対応用ドローン2機（練習機1機含む）を購入
- 操縦士育成研修を実施（座学：令和6年5月16日、実技：令和6年5月24日）

##### 〈想定業務〉

道路や河川、急傾斜地の被災状況の確認

### 2 その他の取組み

#### (1) 図上シミュレーション訓練の実施（令和6年6月5日実施予定）

##### ①目的

災害発生時における迅速かつ的確な初動体制の確立を図るため、近年、多発傾向にある風水害を題材とした図上シミュレーション訓練を実施する。

##### ②内容

- 市災害対策本部設置訓練及び、指揮統制部職員を対象とした指揮統制訓練（情報収集等）
- 訓練内容の評価・検証を踏まえ体制の強化・充実を図る。

#### (2) 周南市・市民総合防災訓練（市と地区自主防災協議会との共催）

##### ①開催日・場所（予定）

令和6年12月1日（日）・長穂地区

##### ②目的

- 市民参加型の訓練とし、市民個々の防災意識の向上を図る。
- 市と関係機関が訓練を通じ、連携強化を図る。

**【報告】「防災気象情報と線状降水帯に関する取組みなど」**

下関気象台から情報提供（資料3）

メモ欄

A large rounded rectangular box with a solid black border and 15 horizontal dashed lines inside, intended for notes.